

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和5年11月7日

No. 20



11月3日 ライブイン愛宕 ～音楽でみんなの心がひとつになりました～

今年度は、「高学年の主体性を養うと共に、全校児童が一つとなる一体感を味わう」「地域の方々に日頃の感謝の気持ちを伝える」「本物の音楽を鑑賞し、豊かな感性を育む」といったことを目的に、6年生の実行委員を中心に全校合唱に取り組みました。

曲名は「365日の紙飛行機」「愛宕小学校校歌」です。愛宕小の発表場面では6年生実行委員が司会進行を務めました。また、合唱の前後や合間では、各学年の代表児童から日頃お世話になっている地域の方へ感謝のメッセージを述べました。地域や保護者、中高生の方々があれだけ集まる場での発表は大変緊張したようですが、皆さんが見つめる中、感謝の気持ちを伝え、誇らしそうでした。全校合唱では、2曲とも6年生と他学年との二部合唱を行いました。元気な歌声が時折低高音パートできれいに響き合いました。

また、数々の賞を受賞されている白子高校吹奏楽コースの皆さんや千代崎中学校吹奏楽部の皆さんの素晴らしい演奏も聞かせていただきました。事前に愛宕小児童がリクエストした曲を、何曲か取り入れて演奏していただき、演奏に合わせて口ずさむ子もたくさんいました。また、生徒さんによる演奏に合わせて踊るダンスや楽しいトークもあり、あっという間のライブイン愛宕でした。

本物を間近で体感することで、子どもたちは多くのことを感じ取ってくれたのではないのでしょうか。「音楽を通して心をつなげること」「みんなが一つになって楽しむこと」「自分の思いを素直に表現し合うこと」の素晴らしさ、そして何より「この愛宕地域の皆さんの温かさ」を感じることができました。

白子高校吹奏楽コース



千代崎中学校吹奏楽部

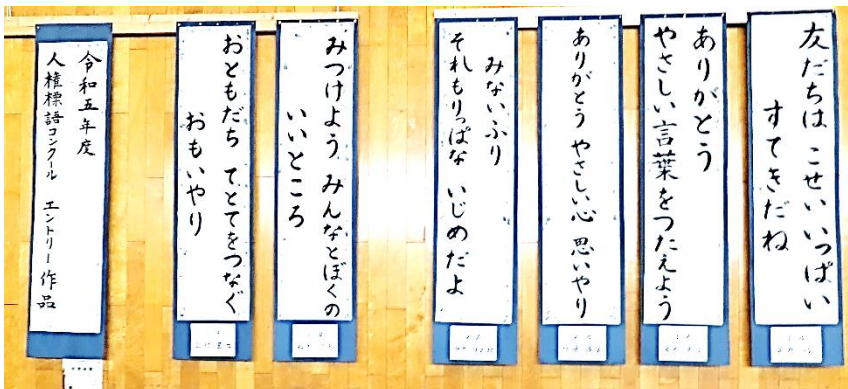


愛宕小学校 メッセージ&全校合唱



このような貴重な機会を与えていただきました愛宕地域づくり協議会の皆様、愛宕公民館様、応援くださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

◆体育館には人権標語の作品も掲示していただきました◆



1学期、愛宕地域づくり協議会青少年育成部会様にお世話になりました「人権標語コンクール」で選ばれました学年代表作品を、立派な毛筆で書いていただき、台紙にはって掲示してもらいました。

どの作品も改めて、「ひと」を大事にする思いが溢れているなあと感じます。

今後は、南館1F掲示板に掲示していただく予定です。11月21日の授業参観の折に、是非ご覧ください。

